

## 動物愛護管理法改正に関連する幼齢動物の取扱についてのアンケート結果速報

動物愛護・環境保全委員会

動物愛護管理法改正に伴い議論されている「8週齢規制」に関連する幼齢動物について、本会会員獣医師へのアンケート調査を実施いたしました。

対象：日本小動物獣医師会会員獣医師 回答数：761

1. 幼齢な犬猫がペットショップ等で販売されているケースがありますがどのように思われますか。  
(回答数 761)

・よい	9	(1.2%)
・わるい	738	(97.1%)
・わからない	14	(1.7%)

2. 犬猫幼齢動物を親等から引き離す日齢として最低何日以上が好ましいと思われますか。  
(回答数 750)

1. 60日	371
2. 90日	103
3. 50日	84
4. 56日	79
その他	49日以下 47
	51~55日 9
	61~89日 36
	91日以上 21
平均：63.5日 56日以上の割合：81.3%	

3. 犬猫幼齢動物を親等から引き離す日齢が早すぎたための悪影響はありますか。  
(回答数 757)

・ある	751	(99.2%)
・ない	6	(0.8%)

4. どのような悪影響が考えられますか。

・精神的に未熟な為、移動後のストレスによる体調不良	566
・体力的、免疫的に未熟な為、疾病発症。	602
・社会化期の短縮による性格形成の不良	645
a. 警戒心	393
b. 恐怖心	423
c. 依存心	299
d. 攻撃性	433
e. その他	75
・その他	89

5. 具体的に悪影響を及ぼした例  
情報数：504件

6. その他意見：意見数：202件